

投資信託目論見書電子交付サービス開始

～ 抽選で 100 名様に楽天証券ポイントプレゼントキャンペーンを同時に開催～

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、11 月 11 日（土）より、投資信託の目論見書電子交付サービスを開始いたします。

■ 背景と目的・狙い

投資信託に流入する個人マネーは年々増え続け、社団法人投資信託協会が発表している「契約型公募投資信託の資産運用状況」によると、株式や債券で運用する株式投資信託の残高は 2006 年 9 月末時点で 62 兆 3,020 億円と、残高はバブル期を上回り、過去最高を更新しています。

この背景には、定年を前にした団塊世代が投資姿勢を強めていることや、インターネット証券や銀行・郵便局の販売により、投資家のすそ野が広がったことが寄与しています。

当社では、今後も多様化する資産形成層や資産運用ニーズに対応したサービスの、利便性を高めるべく、投資信託目論見書電子交付サービスを開始いたします。

■ 投資信託目論見書電子交付サービスについて

このサービスは投資信託を購入するにあたり、交付が義務づけられている、目論見書を電子的に交付するものです。インターネット上で目論見書を閲覧していただくことにより、その場ですぐに投資信託を買い付けることが可能になります。従来、インターネット証券では目論見書のご請求から実際に買い付け可能になるまでに数日要していましたが、投資信託の買い付けに要した時間を大幅に短縮できます。

また、購入の際に閲覧した目論見書は、信託期間の終了後もしくはご売却後 10 年間はいつでも閲覧できる状態が維持されるため、紙媒体の書面のように保存場所の確保をすることや紛失の心配もなくなります。

■ 楽天証券ポイント 2,000 ポイントをプレゼントキャンペーンについて

当社では投信目論見書電子交付サービス開始を記念して、11 月 11 日（土）から 30 日（木）まで、サービスをご利用になったお客様の中から抽選で 100 名様に「楽天証券ポイント」2,000 ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施いたします。

「楽天証券ポイント」は楽天市場などでネットショッピングに使える「楽天スーパーポイント」などに交換することができ、1 ポイント = 1 円としてお使いいただくことができます。